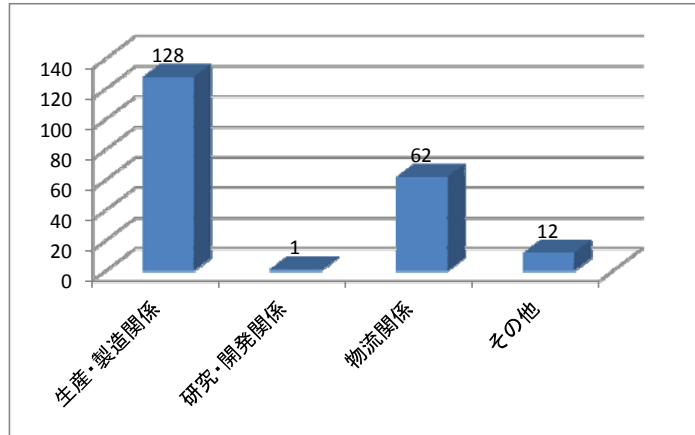


深谷市企業立地ニーズ調査 集計表

業種はなんですか。(〇はひとつ)

選択項目	件数	構成比
生産・製造関係	128	62.7%
研究・開発関係	1	0.5%
物流関係	62	30.4%
その他	12	5.9%
無回答	1	0.5%
合計	204	100.0%

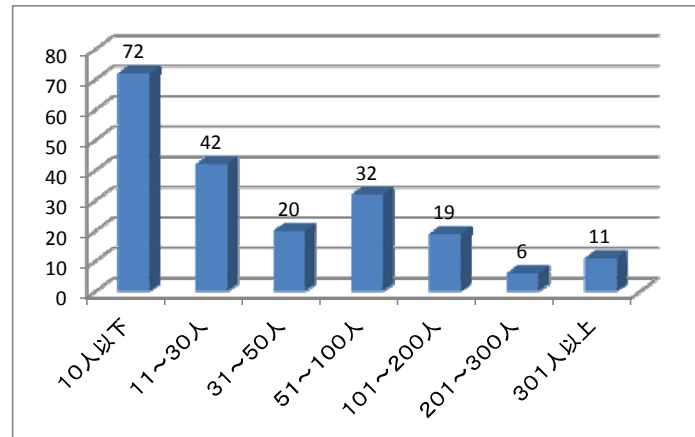
回答数204通のうち、「生産・製造関係」が128社で最も多く、次いで「物流関係」の62件という結果でした。



従業員は何人ですか。(〇はひとつ)

選択項目	件数	構成比
10人以下	72	35.3%
11～30人	42	20.6%
31～50人	20	9.8%
51～100人	32	15.7%
101～200人	19	9.3%
201～300人	6	2.9%
301人以上	11	5.4%
無回答	2	1.0%
合計	204	100.0%

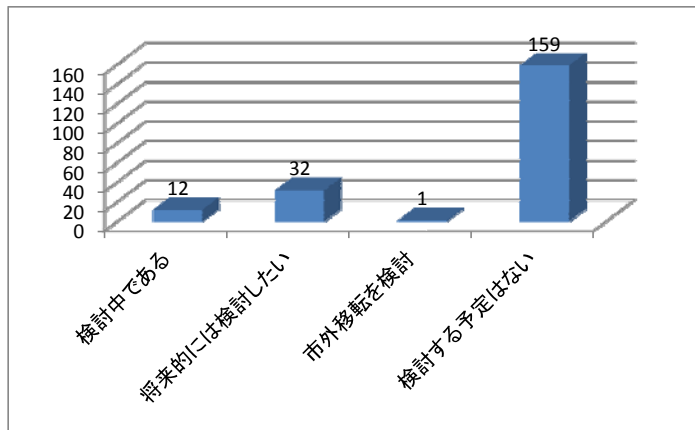
従業員数では、10人以下が最も多く、次に11人～30人が多い結果でした。



市内外に新設、拡張、移転(以下新設等という)を検討されていますか。

選択項目	件数	構成比
検討中である	12	5.9%
将来的には検討したい	32	15.7%
市外移転を検討	1	0.5%
検討する予定はない	159	77.9%
無回答	0	0.0%
合計	204	100.0%

新設等を考えていますかの質問では、「検討する予定がない」が最も多く、次いで「将来的には検討したい」でした。しかし、「検討中である」も12社ありました。

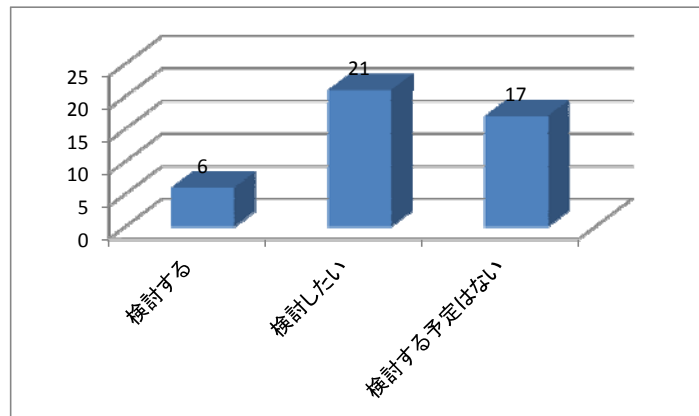


※この質問は、「新設等を検討中」、「検討したい」と回答のあった44社が対象です。

市内で産業団地の造成が実施された場合、新設等を検討されますか。

選択項目	件数	構成比
検討する	6	13.6%
検討したい	21	47.7%
検討する予定はない	17	38.6%
合計	44	100.0%

新設を「検討する」企業が6社、「検討したい」企業が21社ありました。

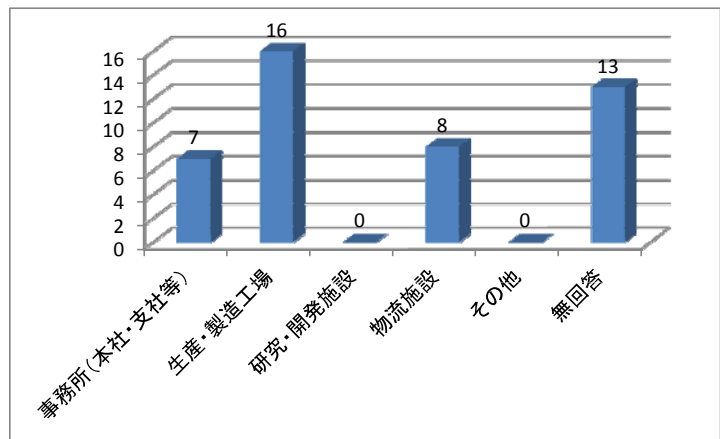


※この質問は、「新設等を検討中」、「検討したい」と回答のあった44社が対象です。

新設等を検討されている施設はどのようなものと考えていますか。(〇はひとつ)

選択項目	件数	構成比
事務所(本社・支社等)	7	15.9%
生産・製造工場	16	36.4%
研究・開発施設	0	0.0%
物流施設	8	18.2%
その他	0	0.0%
無回答	13	29.5%
合計	44	100.0%

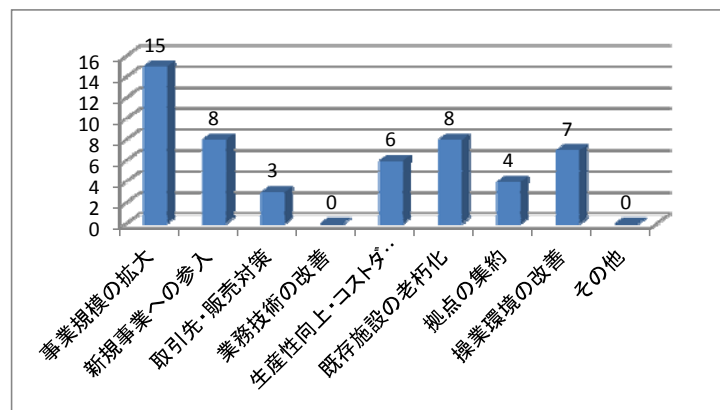
新設等を検討している施設は、「生産・製造工場」が最も多く、次いで「物流施設」という結果でした。



新設等を検討する理由はなんですか。(〇は3つまで)

選択項目	件数	構成比
事業規模の拡大	15	29.4%
新規事業への参入	8	15.7%
取引先・販売対策	3	5.9%
業務技術の改善	0	0.0%
生産性向上・コストダウン	6	11.8%
既存施設の老朽化	8	15.7%
拠点の集約	4	7.8%
操業環境の改善	7	13.7%
その他	0	0.0%
合計	51	100.0%

新設等を検討する理由としては、「事業規模の拡大」が最も多く、次いで「新規事業への参入」と「既存施設の老朽化」が多い理由でした。

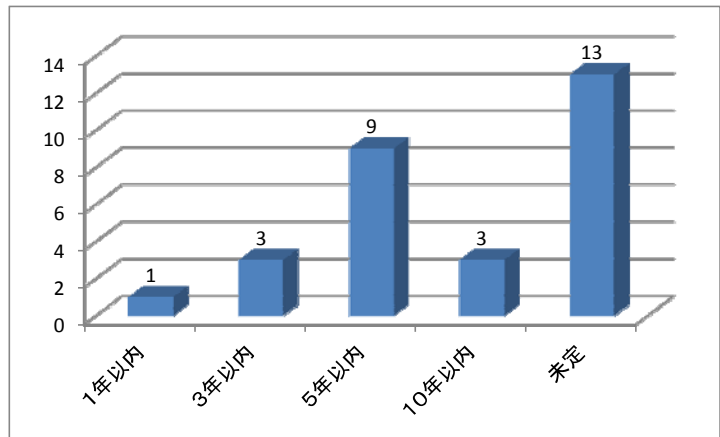


※この質問は、「新設等を検討中」、「検討したい」と回答のあった44社が対象です。

新設等を検討している施設は、いつごろ立地予定ですか。
(○はひとつ)

選択項目	件数	構成比
1年以内	1	2.3%
3年以内	3	6.8%
5年以内	9	20.5%
10年以内	3	6.8%
未定	13	29.5%
無回答	15	34.1%
合計	44	100.0%

新設等の立地予定は、「未定」が最も多く、次いで「5年以内」でした。

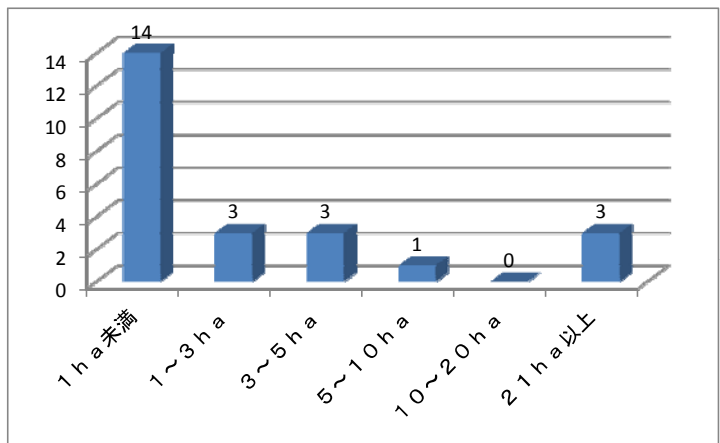


※この質問は、「新設等を検討中」、「検討したい」と回答のあった44社が対象です。

新設等を予定されている施設等の用地は、どの程度の面積が必要ですか。(○はひとつ)

選択項目	件数	構成比
1ha未満	14	31.8%
1～3ha	3	6.8%
3～5ha	3	6.8%
5～10ha	1	2.3%
10～20ha	0	0.0%
21ha以上	3	6.8%
無回答	20	45.5%
合計	44	100.0%

必要面積については、「1ha未満」が最も多く、次いで「1～3ha」、「3～5ha」、「21ha以上」が同数となっています。



立地を決定される際に重要視する要素はどのようなものですか。(○は3つまで)

選択項目	件数	構成比
首都圏へのアクセス	9	11.4%
市場・取引先との近接性	8	10.1%
土地の価格	24	30.4%
用地面積の確保	11	13.9%
周辺インフラの整備状況	5	6.3%
高速道路等の交通の利便性	8	10.1%
人材・労働力の確保	7	8.9%
従業員の通勤・住居確保のし易さ	5	6.3%
新規市場開拓の可能性	2	2.5%
その他	0	0.0%
合計	79	100.0%

立地を決定する際に重要視することは、「土地の価格」が最も多く、次いで「用地面積の確保」、「首都圏へのアクセス」となっています。

